



森林資源の循環利用へ連携開始

豊中市と益田市が自治体間協定を締結

豊中市は、森林環境の保全と脱炭素化の推進を目的に、島根県益田市と「森林環境保全に関する自治体間連携協定」を締結します。本協定に基づき、「植える→育てる→使う→植える」の循環を活用した森林整備・保全による二酸化炭素吸収量の増加に取り組めます。

さらに、益田市産木材を活用した木材利用の促進と普及啓発に取り組み、持続可能な森林資源の循環利用を進めます。

協定締結式の概要

1. 協定の主な内容

- ・二酸化炭素の吸収量を増加させるための森林整備・保全に関すること
- ・木材利用の促進に向けた普及啓発に関すること
- ・協定に基づく取り組みに係る情報発信に関すること

2. 協定締結式

日 時：令和8年8月12日（水）10時～

場 所：益田市役所（益田市常盤町1丁目-1）

出席者：益田市長 やまもと ひろあき 山本 浩章
豊中市長 おさない しげき 長内 繁樹



【報道機関からの問い合わせ先】

環境部 ゼロカーボンシティ推進課

担 当：石原・三浦

T E L：06-6858-2128

E - m a i l：chikyu@city.toyonaka.osaka.jp